



うちのイチ押し!

クラフトパーク

初夏の1日体験教室

クラフトパークでは、本格的な工芸体験ができる1日体験教室を開催します。



サンドブラスト

選べるグラスに模様を彫ろう!

バーナーワーク
マーブル模様のとんぼ玉チャーム

吹きガラス

吹きガラス体験
※作品の引渡しは約1週間後



スタンドグラス

小さなガラスのおやすみランプ



金工

銀のリングまたはペンダント

織物
シルクコットンショール



陶芸

①陶器のうつわ
②陶器の貯金箱
※作品の引渡しは
①約1か月半後
②8/22(日)以降

日時 6月6日～8月8日の毎週日曜 14:00～16:30

※開催日の詳細はチラシまたはホームページを確認
※吹きガラスは①14:00～15:15②15:15～16:30

場所 クラフトパーク (Osaka Metro「出戸」からシティバス「六反一丁目」より320m)

対象 吹きガラス・サンドブラスト・陶芸…小学1年生以上
織物…小学4年生以上 スタンドグラス・金工・バーナーワーク…小学5年生以上 ※小学生は保護者同伴

定員 4～12人 ※教室により異なる

費用 陶芸・サンドブラスト…2,500円
バーナーワーク…3,000円 織物・金工…3,200円
吹きガラス・スタンドグラス…3,500円

申込 ☎ ※定員に空きがあれば当日でも参加できる。

お問い合わせ

クラフトパーク 〒547-0012 平野区長吉六反1-8-44
TEL.4302-9210 FAX.4302-9212
Osaka Metro「出戸」からシティバス「六反一丁目」より320m



おおさか

歴史探訪

157

大阪の史跡や歴史資料を毎月連続でご紹介します。

だいにんぶつじ

大念佛寺本堂—近代の大規模木造仏堂—

昨年12月、日本の伝統建築の技が「伝統建築工匠の技」としてユネスコの無形文化遺産として登録されました。大阪市内にも国・府・市指定文化財の木造建築が多くありますが、そのなかで大阪府内最大の木造建築として知られる大念佛寺本堂について紹介したいと思います。

大源山・大念佛寺は平野区平野上町一丁目にある融通念佛宗の総本山です。その本堂は明治31(1898)年に焼失した江戸時代のお堂を昭和13(1938)年に再建したもので、平成15(2003)年に国の登録有形文化財として登録されましたが、このたび令和3(2021)年3月に、伝統建築の技法に近代建築の技術がうまく融合されているところが評価され、大阪市指定文化財となりました。

堂々たる入母屋造の大屋根をもつ建物の規模は、南北の桁行が7間、東西の梁間が8間で、建築面積が1,217㎡あります。設計は11代伊藤平左衛門。尾張藩御用大工を代々務めた工匠の家柄で、9代目は重要文化財の東本願寺御影堂の棟梁として知られます。そして現場の顧問技師として中心的役割を果たしたのが池田谷久吉という建築家です。池田谷は現在の市立都島工業高等学校を卒業後、大阪府庁に勤め、やがて独立して多くの神社仏閣の建築にたずさわりました。なかでも河内長野市にある重要文化財・観心寺恩賜講堂(昭和5年)は有名です。施工は大阪の西川工務所が請負いました。この三者が組んで造った建物の見所といえば、外周の吹抜けに林立するケヤキの円柱。太く見事な歪みの柱です。そして屋根の銅板製瓦も注目されます。このような大屋根を土の瓦で葺いたら相当な重量になります。そこで採用されたのが本瓦葺を模した銅板の瓦で、関東大震災の教訓から山中製煉所が開発した「山中特許瓦」です。これは大阪城天守閣にも用いられています。

昭和5(1930)年に起工し落慶まで8年を要した、雄壮かつ優美な仏堂をぜひ見ていただきたいものです。

(大阪市教育委員会事務局 文化財保護課)



屋根妻側の装飾も華麗な大念佛寺本堂